

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年1月19日

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現(重点計画)			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)	交付対象	大館市		
計画の目標					

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）

①大館市の下水道処理人口普及率を56.1%（H30当初）から57.5%（H31末）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

①下水道処理人口普及率  
 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）×100

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
56.1 %	%	57.5 %

備考

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,532百万円	A	1,532百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---	------	---------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
1-A1-1	下水道	過疎	大館市	直接	大館市	18処理分区(大田面・代野地区ほか)(公共)	污水管φ200~150、L=7.1km、A=52ha	大館市						81.00			
1-A1-2	下水道	過疎	大館市	直接	大館市	21処理分区(板石地区ほか)(公共)	污水管φ400~150、L=9.4km、A=64ha	大館市						299.00			
1-A1-3	下水道	過疎	大館市	直接	大館市	9処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)(公共)	污水管φ200~150、L=9.4km、A=69ha	大館市						482.00			
1-A1-5	下水道	過疎	大館市	直接	大館市	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	大館市						14.00			
1-A1-6	下水道	過疎	大館市	直接	大館市	1処理分区(川口地区)(特環)	污水管φ250~150、L=16.1km、A=99ha	大館市						656.00			
合計													1532.00				

B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
合計																	

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

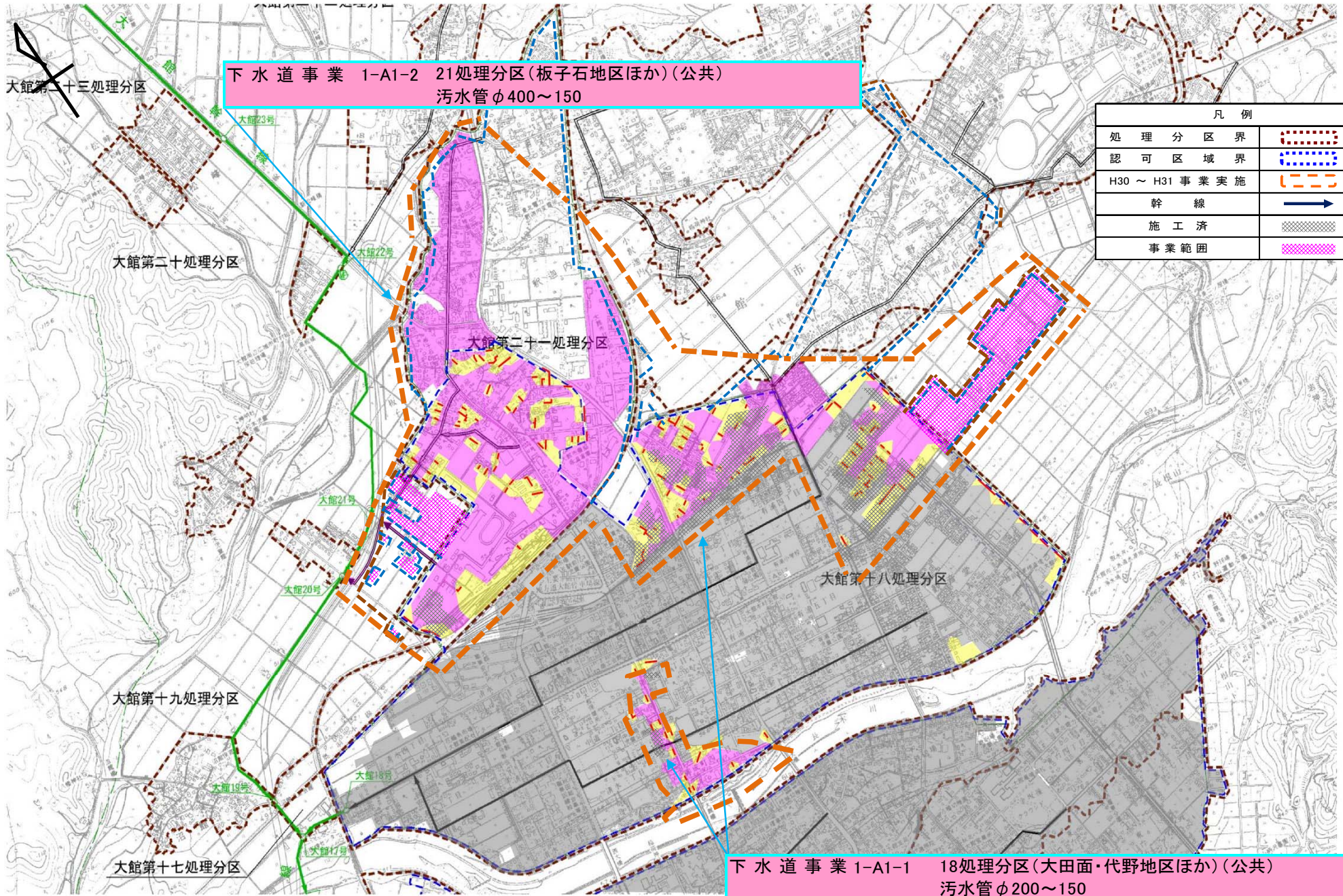
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	350				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	350				
前年度からの繰越額 (d)	7				
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域①）

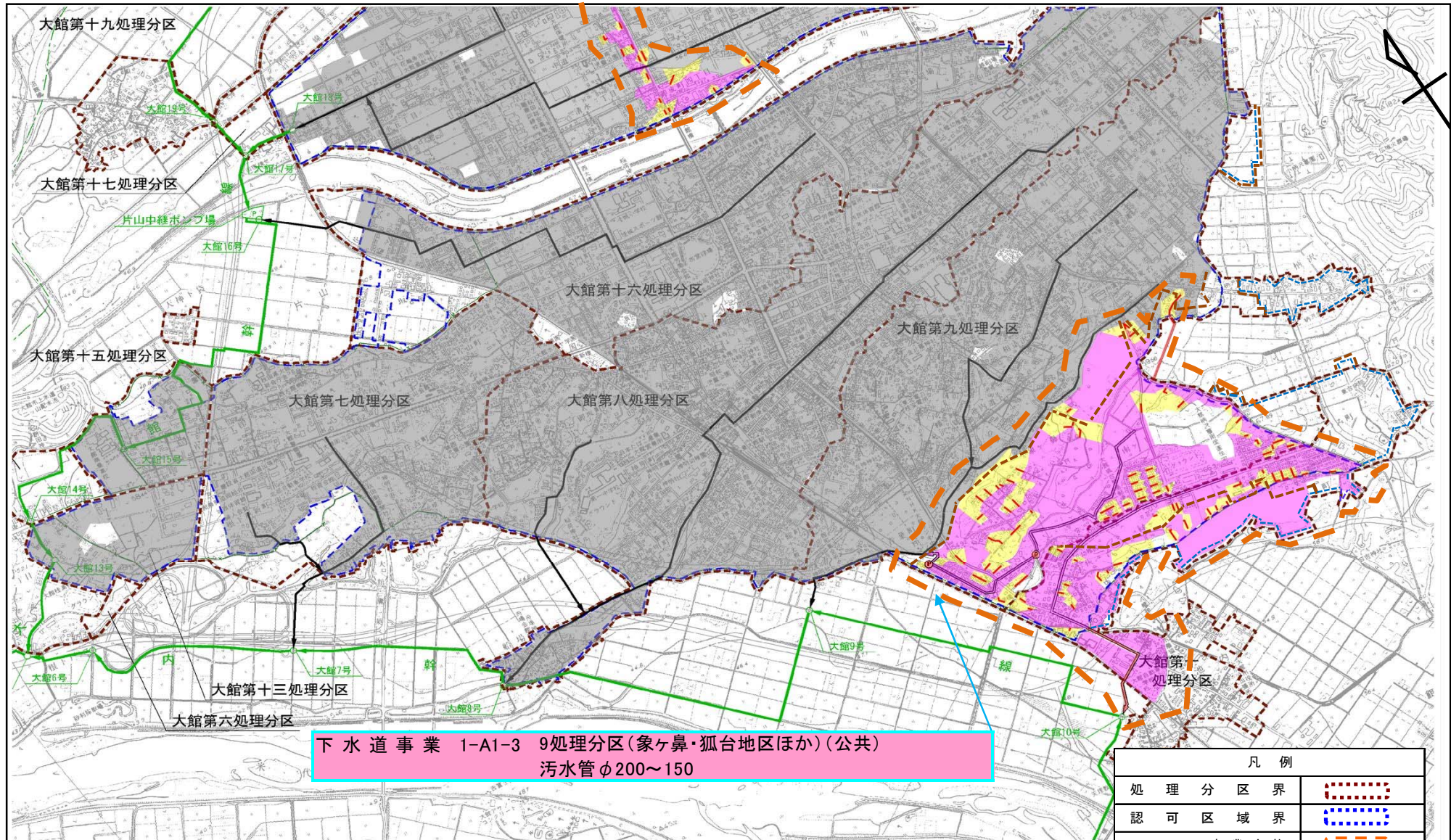


下水道事業 1-A1-2 21処理分区(板子石地区ほか)(公共)  
污水管φ400~150

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H30～H31事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	

下水道事業 1-A1-1 18処理分区(大田面・代野地区ほか)(公共)  
污水管φ200~150

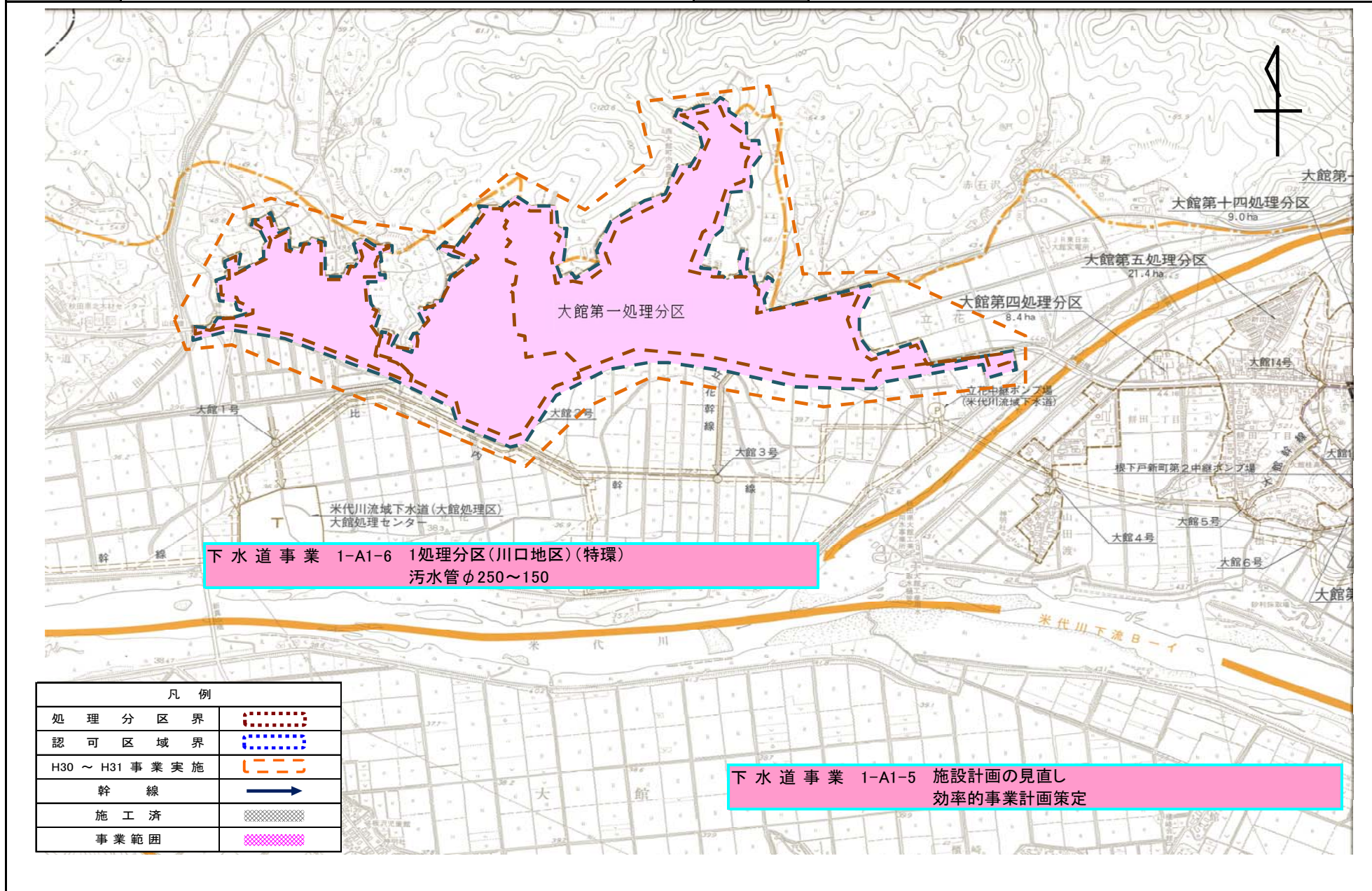
計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域②）



下水道事業 1-A1-3 9処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか) (公共)  
 污水管φ200～150

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H30～H31事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	大館市（大館地域③）



下水道事業 1-A1-6 1処理分区(川口地区)(特環)  
污水管φ250~150

下水道事業 1-A1-5 施設計画の見直し  
効率的事業計画策定

凡例	
処理分区界	⋯⋯⋯
認可区域界	⋯⋯⋯
H30～H31事業実施	⋯⋯⋯
幹線	→
施工済	▨▨▨▨
事業範囲	▨▨▨▨

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現(重点計画) 事業主体名: 大館市

チェック欄

<b>I. 目標の妥当性</b>	
<b>①上位計画等との整合性</b>	
1)計画の目標が上位計画等と適合している。	○
2)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
<b>II. 計画の効果・効率性</b>	
<b>②目標と事業内容の整合性等</b>	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
<b>③事業の効果</b>	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
<b>III. 計画の実現可能性</b>	
<b>④円滑な事業執行の環境</b>	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
③関連する機関との調整が図られている。	○
<b>⑤地元の熱意</b>	
④事業に向けた機運がある。	○
⑤継続的な事業の展開が見込まれる。	○